

公益事業報告

◎東京大空襲殉難者慰霊行事が行われました。



三月十日に教派神道連合会青年会議(議長教嗣)の主催で「東京大空襲殉難者慰霊行事」が行われました。この行事では例年、両国の東京都慰霊堂での法要参列の後、隅田川畔での慰霊を行っていただきます。今年も富士山の御神水と玉串を先の大戦で亡くなられた御霊に、平和への祈願を込めて奉献いたしました。

◎教派神道連合会主催の公開講演会が開催されました。

三月二十八日、神道大教院において、教派神道連合会主催による

公開講演会「いのちの重さを考える2」が行われました。会場では、講演に先立ち、東日本大震災の被災者の皆様に哀悼の黙祷をいたしました。本教からは管長殿はじめ多くの教師関係者が参加され、「いのちの重さ」について深く考える機会となりました。中でも生命倫理研究者で日本財団研究員の勝島次郎氏と禊教坂田安儀教主、大本松田達夫人類愛善会生命倫理対策問題会議事務局長による「脳死・臓器移植問題」について白熱した議論が交わされました。



◎教派神道連合会の代表教派を務めます。

教派神道連合会(教派連)は教派十二教団で結成されています。代表教派は毎年輪番で決められます。四月十一日、平成二十三年度第一回定例理事会が開催され、昨年度代表の黒住教より引き継ぎ、管長殿が代表に就任されました。



大教庁だより



す。御開祖ご生誕四百七十年の本年、ぜひ皆様の供奉参加をお願いいたします。

御神實登拝修行日程

※七月十六日(土)

午後一時 本部にて出立祭
富士吉田北口本宮浅間神社参拝
御師「大國屋」泊

※七月十七日(日)

扶桑教石祠にて、登拝奉告祭(富士山五目)登拝開始(八合目「天拝宮」着到・天拝神事護修)

※七月十八日(月)

頂上登拝・天拝神事護修(下山)下山祝・河口湖泊

※七月十九日(火)

富士西麓人穴参拝(本部着)

◆震災関連記事のため連載は御休みいたしました。



「扶桑」発行元

扶桑教大教庁

〒156・0043

東京都世田谷区松原

一七二一

電話 03(3321)0238